

1. 件名：新規基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【424】
2. 日時：令和5年3月14日 14時20分～15時50分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

齋藤安全規制調整官、忠内安全規制調整官、江寄企画調査官、  
皆川管理官補佐※、義崎上席安全審査官、千明主任安全審査官、  
津金主任安全審査官、中村主任安全審査官、服部(正)主任安全審査官、  
三浦主任安全審査官、岩崎安全審査官※、伊藤原子力規制専門員、  
谷口技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 部長（電源建築） 他6名

電源事業本部 原子力建築グループ マネージャー 他14名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 安全総括室 担当 他2名※

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力安全設計チーム 主任※

## 5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本ヒアリングについては、事業者から一部対面での開催の希望があったため、「まん延防止等重点措置の解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和4年3月23日 第73回原子力規制委員会 配布資料2）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. 配付資料

なし

| 時間      | 自動文字起こし結果  |
|---------|--|
| 0:00:02 | 原子力規制庁イトウです。それでは島根 2 号機の設工認のヒアリングを始めます中国電力の説明をお願いします。  |
| 0:00:10 | 中国電力の内藤です。   |
| 0:00:13 | 本日は大きく分けて 2、3 件のヒアリングを予定しております。まず 1 件目が、               |
| 0:00:20 | 主な説明事項の全体に関わる説明工程の部分が 1 件目。2 件目が竜巻への配慮で仮設構台間耐震構台関係が一つ。 |
| 0:00:32 | 最後、三つ目が  |
| 0:00:34 | 竜巻関係の強度計算書、  |
| 0:00:37 | 強い予定しております。  |
| 0:00:40 | 等、一つずつ区切って説明させていただきたいと考えております。まず資料確認につきましては、           |
| 0:00:48 | 前半の二つ分を、   |
| 0:00:50 | 確認させていただければと思います。                                      |
| 0:00:54 | まず、資料。   |
| 0:00:56 | 裁判させていただきますが資料 1。                                      |
| 0:00:59 | としまして N-S2 他 005 回 14、                                 |
| 0:01:05 | 二つ目としまして N-S に他 014 カイジユウ                              |
| 0:01:11 | 三つ目としまして、N-S に他 003 回 17。                              |
| 0:01:18 | 一つ目としまして、N-S に他 0。                                     |
| 0:01:23 | 99 回 03。   |
| 0:01:28 | 五つ目としまして N-S2.1005 サカイ 04。                             |
| 0:01:34 | 六つ目としまして N-S2.1005 回 04 加古日。                           |
| 0:01:40 | 七つ目として N-S2 歩 0180303。                                 |
| 0:01:46 | なります。すべて提出日が 3 月 10 日になっております。資料はおそろいでしょうか。            |
| 0:01:53 | 規制庁伊藤ですはいそろってます。                                       |
| 0:01:57 | それではまず、資料 1 から説明いたします。                                 |
| 0:02:00 | 資料 1 につきましては今まで、主な説明事項の関係でお出しし、                        |
| 0:02:08 | している資料。  |
| 0:02:10 | コメントを整理したものになっておりまして、今回の更新内容を、                         |
| 0:02:15 | ございません。  |
| 0:02:17 | と資料 2 をお願いいたします。                                       |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:02:25 | 資料 2 が説明工程となっております、右上のほうに記載しておりますが、第 1119 回審査会合からの変更箇所を朱記で示しております。    |
| 0:02:37 | 前回の想定が多いのと今回の想定が赤色になっております。   |
| 0:02:43 | あと備考欄には、式で示しておりますコメント対応済みとなったもの。                                      |
| 0:02:47 | を示している。   |
| 0:02:49 | もおりまして耐震計算書、耐震性に関する説明書等あと強度に関する説明書のところは図書数、                           |
| 0:02:56 | コメント対応済みとなった図書数を高の数を更新しております。   |
| 0:03:05 | あと図書数でいきますと   |
| 0:03:07 | 耐震性に関する説明書の 5、波及的影響を越す恐れのある施設の耐震性に関する説明書、母数がこちら 37 から 38 に変更となっております。 |
| 0:03:20 | こちらの止め、   |
| 0:03:21 | コウノを破い。   |
| 0:03:23 | に関する、耐震性に関する説明書を追加しているものになります。  |
| 0:03:29 | 説明工程で、主に変更となったところ、上から説明いたしますが、まず、要目表関係、要目表関係、あとは設置許可との整合、             |
| 0:03:40 | あと設定根拠。   |
| 0:03:42 | 保管場所及びアクセスルート、あと溢水防護。   |
| 0:03:47 | についてが説明書関係、本文説明書関係で 4 月中旬までとなっております。                                  |
| 0:03:55 | 下の方で耐震性に関する説明書につきましては、1 の耐震設計の基本方針、                                   |
| 0:04:03 | 2、  |
| 0:04:04 | 耐震設計上重要な設備を設置する施設の耐震性、  |
| 0:04:09 | あと 3 の機器配管系の耐震性に関する説明書、   |
| 0:04:14 | イオンの浸水防護施設の耐震性に関する説明書、  |
| 0:04:18 | 5 の波及的影響をする恐れのある施設の耐震性に関する説明書   |
| 0:04:24 | につきましてそれぞれ 4 月まで 3 月、   |
| 0:04:28 | 前だったところが 4 月に入るものがあるというところで、  |
| 0:04:32 | お示しております。   |
| 0:04:35 | 2 の説明は以上となります。続きまして 3 の資料。  |
| 0:04:39 | お願いいたします。   |
| 0:04:44 | A3 の資料につきましては、  |
| 0:04:47 | もう変更箇所は式で示しております。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:04:51 | こちらにつきましても、  |
| 0:04:53 | 2023年4月という、  |
| 0:04:56 | ところを追加しております説明、  |
| 0:05:00 | 工程変わっているところは、朱記で示しております。                                       |
| 0:05:05 | あとコメント対応済みとなっている箇所も、   |
| 0:05:08 | 先ほど2の資料と説明工程等コメント対応済みの、  |
| 0:05:13 | となっているところも整合させたものとなっております。                                     |
| 0:05:18 | 一部補足説明資料が追加となったり、あと補足説明資料を位置づける<br>場所、                         |
| 0:05:23 | ひもづける。   |
| 0:05:26 | 図書を変更していたりする。  |
| 0:05:29 | 変更をしております。   |
| 0:05:32 | 詳細な説明につきましては割愛させていただきます。                                       |
| 0:05:36 | 当初の説明は以上です。  |
| 0:05:40 | 規制庁伊藤です。ありがとうございます。それではこちらから、                                  |
| 0:05:44 | 何か確認事項ありますでしょうか。   |
| 0:06:19 | Webの方からも何かありますか。   |
| 0:06:26 | すいませんみなカワですけれども、   |
| 0:06:30 | スケジュールの説明工程センターなんですけれども、                                       |
| 0:06:34 | 先ほど、   |
| 0:06:37 | いろいろ   |
| 0:06:39 | 今後のスケジュールについて、   |
| 0:06:42 | ご説明があったと思うんですけど。   |
| 0:06:49 | 介護までまだ見直される。   |
| 0:06:52 | ものだと思っていますので、  |
| 0:06:55 | それについては、会合に向けてのスケジュールは適宜、                                      |
| 0:07:01 | 見直していった欲しいなと思ってるんですけど、いかがでしょうか。                                |
| 0:07:05 | 中国電力の内藤です。   |
| 0:07:07 | 承知いたしました。  |
| 0:07:10 | 当社としましても、懸案残っている項目があるという認識でございまして、ただ、審査会合までにご説明する機会がございます。そちらの |
| 0:07:23 | 結果を踏まえましてこちらの工程については、最新の状況にしまして審査会合の資料としたいと思っております。以上です。       |
| 0:07:37 | はい。よろしく申し上げます。私から以上です。   |
| 0:07:43 | 規制庁伊藤です。他に何かありますでしょうか。   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:07:49 | よろしいですかね。はい。それでは中国電力都築、次の説明をお願いします。                              |
| 0:08:02 | ある中国電力の伊原ですそれでは本社の方から竜巻への配慮についての方へ仮設耐震構造について記載の適正化についてご説明をいたします。 |
| 0:08:12 | 非常に資料につきましては市長ナンバー4の回答整理表、                                       |
| 0:08:18 | から7番までです。ご説明いたします。まず資料ナンバー4の回答整理表の2ページ目をご覧ください。                  |
| 0:08:27 | 2ページ目の方で今回勝田新保様の方を設置することによりまして竜巻評価の影響確認結果を反映してございます。             |
| 0:08:37 | 該当ページがナンバーで言いますと58と。その下、6263に、                                   |
| 0:08:44 | 記載をしてございますがまず補足のほうから説明させていただきます。                                 |
| 0:08:48 | 資料につきましては紙上ナンバー7番。   |
| 0:08:52 | の補足説明資料。   |
| 0:08:54 | その中のページで言いますと、最後の方なんです、  |
| 0:08:58 | 14ページをご覧ください。  |
| 0:09:03 | はい14ページの方で別紙2ということで仮設耐震構造への影響確認ということでまとめてございます。                  |
| 0:09:11 | すいません、ページめくっていただきまして15ページをご覧ください。                                |
| 0:09:15 | はい15ページの方で図の2-1と2-2で平面図断面図を示しております。                              |
| 0:09:22 | まず図の2-1の方が平面図の方でこれ、まず、   |
| 0:09:27 | 赤ハッチのところは外部事象で防護対策してことでRBがありまして、その下にですね復興版ということでかつ耐震構台のエリアを、     |
| 0:09:38 | を示してございます。   |
| 0:09:40 | その中でちょっとな、   |
| 0:09:44 | 原子炉建物とフェスタ人ホデの間には低圧代替低圧原子炉代替注入ポンプの相当がありますので、                     |
| 0:09:51 | ここで言うその隣接した  |
| 0:09:54 | 部分っていうのは赤の点線で囲ってます波及的影響をおよぼしている範囲と。                              |
| 0:09:59 | ということになると考えています。   |
| 0:10:02 | 下の2の図の2-2の断面図をご覧ください。これ断面を切ってござい                                 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:10:10 | 大体高さ 13 メーターほどの仮設の耐震、大台ってということで真ん中ほどに支柱があって重田が高騰しているような設備でございます、                                  |
| 0:10:19 | 左側に原子炉建物がございまして。右側の方は斜面、ちょっとGより高い斜面となっております。  |
| 0:10:27 | ということでページ戻りまして 14 ページをご覧ください。   |
| 0:10:32 | 14 ページの 2 ポツ目の方で倒壊による外部事象防護対策施設への影響についてまとめてございまして。2 パラ目ですけれども設置状況につきましては、                         |
| 0:10:43 | 全体層厚に伴って基礎掘削後に仮設当座、耐震構造を構築しておりますので敷地の周辺、  |
| 0:10:54 | 平面図でお示しの通り桂新甲田の東側や西側や南側については、地盤に囲まれております。   |
| 0:11:03 | また 2 号原子炉建物に波及的影響をおよぼし得る範囲の、が勝田新保での南側には斜面が存在していると。  |
| 0:11:11 | ということで竜巻による風荷重を受けない支持部材である一軸イトウには飛来物の   |
| 0:11:18 | 影響を受けないような設置状況でございます。   |
| 0:11:20 | なお書きで示してありますが仮設耐震構台につきましては図面断面図の通り、鉄骨構造でございますので、密封構造ではないということで気圧の影響を受けないと。                        |
| 0:11:31 | いうところから、勝田神甲田につきましては外部事象防護対策設備に波及的影響する可能性のある施設として、  |
| 0:11:39 | 表共同評価の対象とはならないということを確認してございます。  |
| 0:11:43 | 続きましてページめくっていただきまして 16 ページをお願いします。  |
| 0:11:50 | はい。16 ページの方で 3 ポツで飛来物による外部事象防護対策施設への影響についてことで、  |
| 0:11:56 | まず表の 3 の作成という名簿について、まず表の 3 市、すいません。まず加瀬ウエノ部長です 20 日人工の上部には、路面を設置しております。                           |
| 0:12:11 | 工場のサイドにつきましては表の 3-1 で中ほどに示しておりますが、資料については 2 平米 3 平米で二つ市場で重さについては右、一番右ですね、130 キロ以上のものを並べて支出しております。 |
| 0:12:24 | その状況ですが下の図 3-1 の下の写真の方で   |
| 0:12:31 | 基本的に  |
| 0:12:32 | キハラ敷き詰めてございまして  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:12:36 | 固定状況をヒダウエノ写真に示してございます。   |
| 0:12:42 | まず左上の方がまだ施工中の写真でございますが、項番の下には締結金具、締結前の状態を示してありますが、それを右の写真のようにボルトで固定して、                             |
| 0:12:52 | かつ、耐震鋼材の1項のフランジ部に効果回せるような固定をしてございます。   |
| 0:12:57 | 従いまして上の文章に記載してございますが複数の締結金具にて、   |
| 0:13:03 | 予定をしているというところで竜巻による飛来物にはならないと考えられるため原子炉建物には影響ないことを確認してございます。                                       |
| 0:13:12 | 以上が高瀬津田振興大の竜巻影響、二つ目境界の影響確認ということで、補足の方はここまでで記載を適正化をしてございまして、あと添付資料側の記載の適正化のところをご説明します。資料番号が5番になります。 |
| 0:13:29 | はい資料番号5番の入る説明書の申請資料の中でページで言いますと、   |
| 0:13:36 | 10、18ページを、   |
| 0:13:39 | ご覧ください。  |
| 0:13:41 | はい18ページの方で3ポツ4で外部事象を再発施設に波及的影響を及ぼす可能性がある施設と、   |
| 0:13:48 | ということで(1)の機械的影響を及ぼす可能性がある施設の抽出とか選定の記載のところ、   |
| 0:13:55 | 黄色ハッチングのなお書きの方で今ご説明した鉄耐震鋼材については+影響評価が不要という、  |
| 0:14:03 | 機材を追記してございます。  |
| 0:14:06 | 以上で統括最新幸田によるの記載の適正化の説明は以上になります。  |
| 0:14:16 | 規制庁伊藤ですはい。ありがとうございます。それでは確認事項等ありますでしょうか。   |
| 0:14:35 | 規制庁岩崎です。よろしいですか。   |
| 0:14:39 | はいどうぞ。   |
| 0:14:42 | 御社の  |
| 0:14:45 | 一般的にこう、こういう版のやつって、締結金具で止めてあれば、   |
| 0:14:51 | 大体他のものもあれでしたっけ、この竜巻の飛来物とならないっていう、  |
| 0:14:56 | フローになってたんでしたっけ。すいませんちょっと確認だけ。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:15:28 | 中国電力の林です。竜巻に対する固縛の考え方ですけど十分に強度がある固定をしている場合は飛来物にならないといった整理をしているものもございます。以上です。 |
| 0:15:43 | 規制庁イワサキさ、わかりました。ちなみにこの締結金具が十分であるっていう。  |
| 0:15:49 | 何かあれ出庫根拠的なので、一般的にこういう締結金具はもう、  |
| 0:15:56 | ガチガチですよっていう認識なんでしたっけ。  |
| 0:15:59 | すいません。ちょっと。  |
| 0:16:01 | ご説明お願いします。   |
| 0:16:06 | はい中国電力の伊原です。はい。締結金具はあくまでも仮設の方形なんですけども、それなりの強度がありましてで、                        |
| 0:16:15 | 写真の通り交番に4ヶ所固定してますので、   |
| 0:16:19 | はいはい。  |
| 0:16:22 | 強度はそこそこあると考えてます。以上です。  |
| 0:16:29 | 規制庁岩崎です。わかりました。ありがとうございます。以上です。  |
| 0:16:37 | 規制庁の服部です。私からちょっと、  |
| 0:16:41 | もう一度念のために確認をさせていただきます。   |
| 0:16:44 | ⑦の資料の、   |
| 0:16:47 | 15 ページをお願いします。   |
| 0:16:51 | これ波及的影響をおよぼし得る範囲というのは、   |
| 0:16:55 | 原子炉建物に接してる範囲だけになってるんですけども、   |
| 0:17:00 | これはどうしてなのでしょう。   |
| 0:17:06 | 中国電力の伊原です竜ん竜巻による竜巻の評価の方で、倒壊に倒壊による波及的影響をしている範囲ってことで、                          |
| 0:17:16 | 竜巻から防護するものとしては、  |
| 0:17:20 | 原子炉建物になってます。ちなみに低圧大現象代替注入ポンプ等のはSAですので竜巻から防護しなくていいような整理となっています。以上です。          |
| 0:17:39 | 規制庁の服部です。そういう立て付けなんですね。  |
| 0:17:46 | あくまでもう、  |
| 0:17:48 | 重要な、   |
| 0:17:50 | 建物構築物であったり、  |
| 0:17:52 | 屋外重要土木構造物何だけどう。  |
| 0:17:55 | SAの施設は対応が変わるんですか。  |
| 0:18:04 | 中国電力の林です。  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |   |
|---------|---|
| 0:18:06 | 竜巻につきましては安全重要度クラス 12 の施設を守ることをまず基本としておりましてそれを外部事象防護対象と言っていますがそれらの安全機能を損なわないことを確認しておりますので、 |
| 0:18:19 | 竜巻を起因して重大事故等が発生する可能性は小さいと考えております。それらを踏まえまして竜巻に対する重大事故対象施設の防護方針、セット評価の方針としましては             |
| 0:18:33 | 対応する設計基準対象施設と重大事故対応施設が同時に損傷しないこと、及び、同じ機能を持った重大事故等対処設備が分散配置されていることを確認することで、評価として           |
| 0:18:47 | 機能を維持していると判断してございます。なので別に守らないといけなくて分散、設計基準事故対処室及び同じ機能を持った重大事故等対処設備と分散配置することを国、            |
| 0:18:59 | しておりまして、竜巻に対して重大事故等対設備は機能を損なわないと、判断してございます。以上です。  |
| 0:19:07 | 規制庁のハツリですはい。わかりました。私から以上です。   |
| 0:19:19 | すいません規制庁の仲村ですけど、何点かちょっと確認だけさせてください。同じ   |
| 0:19:27 | 7 番の資料なんですけども、  |
| 0:19:31 | 16 ページのところ、まず、写真が 3 枚あって左上の締結金具締結前って書かれてるのは、これは島根のサイトの写真とかではなくて、                          |
| 0:19:43 | どっか他のサイトなんですかっていうのは、こういうふうの下から下からというか、横から、  |
| 0:19:50 | その復興版が見えるような状況っていうのが、   |
| 0:19:54 | なってるのかどうかっていうのをちょっと確認させてもらいたいんで聞きました。   |
| 0:19:58 | いかがですか。   |
| 0:20:01 | はい中国電力の伊原ですこの写真はイシマルサイトの施工便利なイデサノ、この写真はシバタイプの中の写真。  |
| 0:20:13 | いいですか。  |
| 0:20:17 | 規制庁、狩野ですけども、施工中はこういう形になってるけども、  |
| 0:20:23 | 最終形というのは、全部下のように、従うような感じにはなってないということで、  |
| 0:20:33 | でいいってことですね。   |
| 0:20:35 | はいそうです工場の側面には数が足りないような、一面に張り詰めてございます。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:20:41 | はい、わかりました。あともう1点だけ、15ページの方で、                                   |
| 0:20:46 | 第1ベントフィルタ。   |
| 0:20:50 | あと、低圧原子炉代替注水ポンプの方があんですけど、これと、仮設構台。                             |
| 0:20:58 | この高さ関係ってというのはどうなってるんですか。                                       |
| 0:21:03 | 仮設構台の方が低い或いは面1になってるような感じになるんですか。                               |
| 0:21:18 | はい軸電力の伊原です。この第1ベントフィルタや低圧原子炉等はです                               |
| 0:21:27 | 基本、  |
| 0:21:28 | エレベーション15番、ゴエンバン近くなんの笠間で、                                      |
| 0:21:34 | ありますので、  |
| 0:21:36 | 構台の隣に格納槽等があるというような、  |
| 0:21:40 | 設置状況になってます。  |
| 0:21:42 | 以上です。  |
| 0:21:44 | その二つの建物と仮設口座イワマoffフラットになっててここも段差みたいな感じにはなっていないということよろしいですか。    |
| 0:21:56 | 事業部いかがですか。そのような認識ですが基本的には道路として使うところはアクセスルートとしては仮設大臣構台を通行するような、 |
| 0:22:06 | 運用になると考えてます。   |
| 0:22:10 | はい、わかりました。私からは以上です。  |
| 0:22:18 | 規制庁たです。他に何か。   |
| 0:22:20 | 確認等ありますでしょうか。  |
| 0:22:36 | すみません、規制庁タダウチなんですけれども、   |
| 0:22:40 | 仮設耐震幸田伊井は、すみません、何だっけな、資料を、                                     |
| 0:22:49 | 7の、今日の資料7の、  |
| 0:22:52 | 14ページなんですけれども、   |
| 0:23:04 | コウノ施設自体は、竜巻の影響を受け線ということになってるんでしたっけ。                            |
| 0:23:15 | そもそもの考え方をちょっと教えていただきたいんですけども。                                  |
| 0:23:27 | はい中国電力の伊原です。はい仮設耐震構台については、                                     |
| 0:23:33 | 倒壊による影響なので赤枠の部分につきましては、評価は不要と。                                 |
| 0:23:38 | というような整理になってます。  |
| 0:23:39 | 安里考えてます。   |
| 0:23:42 | 規制庁タダウチちなみにか、この仮設耐震構造は15ページ載ってるL字型になってるのかな、これ。                 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:23:52 | についてはこれ、一体になってるんですけどこれ分割されてるんですけど。   |
| 0:24:03 | 中部電力の伊原です。じゅ、15 ページの上の平面図の、  |
| 0:24:09 | 赤枠の部分が分割されてます東西方向に伸びるマス誕生 60 メーターのところの、  |
| 0:24:18 | 構台の構造と、あと北井カトウ。  |
| 0:24:24 | ですね  |
| 0:24:26 | 構造と後の北見衛藤。   |
| 0:24:29 | 伸びるところの読点分けてるような、この構造物的にはそれが切れています。  |
| 0:24:34 | 以上です。  |
| 0:24:36 | 規制庁タダウチそうすると声、ストレートで 4、4 分割されてるようなイメージでよろしいですかね。                                       |
| 0:24:44 | いつもそのような認識では間違いありません。  |
| 0:24:48 | ちなみにコウノ施設が、竜巻の影響を受けないというふうに評価したのはどういう根拠によるものなんですか。                                     |
| 0:25:06 | はい。中国電力の伊原です根拠につきましては繰り返しますが、  |
| 0:25:12 | 15 ページの図 2-2 の断面図のように、   |
| 0:25:16 | 竜巻から防護すると、現状建物の当面上はですね南側の方が斜面があるから、ありますので、   |
| 0:25:24 | 竜巻による風圧力は受けないということで、飛来物についても、  |
| 0:25:29 | 斜面等々がありますのでGLから下の注の方には、  |
| 0:25:33 | 非設計だ物が飛来しないというような、設置状況から評価をしないということで図面と、14 ページの説明の方に記載してございます。                         |
| 0:25:46 | 規制庁佐田です。すいません、15 ページのね図 2-2 の断面図のところについて、南側の斜面という話があってそちら側から風を受けないという話にはなろうかと思うんですけども、 |
| 0:26:00 | 例えば、   |
| 0:26:04 | 図 2 の一位でいうと上が多分北になるから、左側、西側から何か、   |
| 0:26:12 | の不風とかそういうものは何か考慮しつつする必要性とかってというのは特になんていうことなんですかね。                                      |
| 0:26:22 | 一応業務部の矢部笹井西側も、はい   |
| 0:26:26 | 基本的にワンマン結果須藤檀の西側、マンメイドでそのまま構内道路になってますので、   |
| 0:26:32 | 風が直接その入り込むっていうところは、  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:26:36 | 入ったとしても、右か左かで右側に行きますんで、  |
| 0:26:39 | 竜巻防護する対象施設の方向とは方向違いますので、はい。  |
| 0:26:45 | 基本的にGLより下なので、直接風も当たらないというような考え方でございます。   |
| 0:26:52 | 以上ですタダウチですみません、仮設工ん耐震香田飯野を西側エリアの方は、工事による何か、  |
| 0:27:02 | 掘削とか行ってるような状況に、  |
| 0:27:06 | なってなかったでしたっけ。  |
| 0:27:10 | いや私が言いたい何が言いたいのかというと、その縦に影響を直接隣接して与えるものっていう話があるのは最終的にそういう評価をしますっていうのは一つの解として理解はするんですけども。 |
| 0:27:23 | そもそもこの仮設耐震構台が竜巻による影響を受けてこれが竜巻によって倒壊するしないっていうまず、  |
| 0:27:34 | 評価をするんじゃないんですかねとか思ってたんですけど、そこは違うんですかねそれに対するいろんなところへの影響っていう話を、                            |
| 0:27:43 | を考えてっていうところにはならないん。  |
| 0:27:47 | のかなと思っているんですけど。  |
| 0:27:50 | いかがでしょうか。  |
| 0:27:55 | はい   |
| 0:27:57 | ちょっと、  |
| 0:27:58 | はい   |
| 0:28:01 | そうですね。   |
| 0:28:02 | 12 ページ、すいませんすいません、15 ページの、確かに武さんおっしゃる通り、   |
| 0:28:08 | GLから開口部って言った開口部は平面的には、   |
| 0:28:12 | 第 1 弁とフィルターと、勝田神香田は山ではあるんですが、  |
| 0:28:17 | 12 ページで言いますとちょっと平面図がありますが、まずそれはちょっと見にくいかなとか開口部がございんですけども、そこに、                            |
| 0:28:26 | 数が入ったとしても、   |
| 0:28:29 | その何ていうかね、GLから下ですので、  |
| 0:28:33 | 竜巻の風圧力っていうのは基本的にその鉛直か水平方向だと認識しますんで、  |
| 0:28:39 | 評価は、今、我々としてはユフというような整理になってます。以上です。   |
| 0:28:49 | すいません規制庁タダウチです。元、  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:28:54 | ちょっとすいませんこれがどうだかわかんないんですけど何となく現場の状況として、仮設耐震構台の   |
| 0:29:03 | 面積等、   |
| 0:29:05 | 水だから、  |
| 0:29:08 | 他のところにつ、この   |
| 0:29:11 | 耐震構台の下部と繋がっている空間との開口部の関係で、   |
| 0:29:15 | まずはそういったものが、   |
| 0:29:19 | 大丈夫ですよ、飛びませんよとかね、例えばね、そういう話ができるのかどうかっていうところを、私はまず聞きたいなと思ってたんですよ。                         |
| 0:29:30 | 地下部だからいいとかいう話ではないんじゃないんですかな。10 現場の状況鑑みれば、こういったところのものが果たして飛来物としてね。                        |
| 0:29:42 | 何かそういうようなものになり得るものなのか、っていうところの評価っていうのは、ちゃんとなされているのかどうか。                                  |
| 0:29:49 | そこら辺は、例えば竜巻のガイドとかも参照していただくと、いろいろなところの観点で確認するっていう話はあるんですけども、                              |
| 0:29:58 | ガイドの中にも例えば完全に閉じた構造物なのか、開かれた構造物なのか部分的に閉じた施設通気性のある施設等については、                                |
| 0:30:09 | そういったものは、ちゃんと評価しましょうよ厳しい圧力かかるってことで評価しませんみたいなことも書いてあるわけですよ。                               |
| 0:30:17 | そういったところで、今回のこの、これのものが単純にグランドレベルの営業西田だからね、何大丈夫なんです影響ないんですって話ではなくって、                      |
| 0:30:28 | そういったところの現地に据えつけている状況をちゃんと考慮しながら、それでも、影響がないんですよ。   |
| 0:30:39 | 最終的には相当頑健な杭支持小久慈にもなっているので、そういったところがね影響ないんですとかねそういったところの話がもしあるのであればそういった説明をすれば、           |
| 0:30:51 | 理解はするんですけども単純にグランドレベルだからにより下だからっていうのはちょっと、   |
| 0:30:57 | 現場の状況を、を考慮すると何となくそこまでの話が、一言でいえるようなものではないんじゃないかなと思うんですけどそこら辺いかがでしょうか。                     |
| 0:31:11 | はい。中国電力の高松です。田内さんのおっしゃる通りでですね、仮設耐震構台についてはですね、頑健な地盤に、ネモトの支持柱ですねこちららも固定しておりますし、各部材はボルトでしか、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:31:27 | やっぱり固定されておりますので、基本的に一部開口があるというのはおっしゃる通りです。なので、ちょっとそこに対する竜巻の影響検討ですかね。       |
| 0:31:38 | 影響があるのかないのかってところはですね、ちょっと一度持ち帰らせていただきましてですね、改めて検討してご説明させていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:31:51 | はい。ぜひちょっと検討していただいて、説明いただければと思います<br>以上です。                                  |
| 0:31:59 | はい。中国電力、高松です。承知いたしました。   |
| 0:32:10 | 規制庁伊藤です他に何かありますでしょうか。  |
| 0:32:17 | ミナカワです。  |
| 0:32:19 | ちょっと補足説明資料の 16 ページ。  |
| 0:32:24 | 教えていただきたいんですけども、設計飛来物の話で、  |
| 0:32:29 | この季を伴でしたかね、これがその飛来物になる可能性が考えられるってあるんですけど、これ飛んだとすると、設計飛来物。                  |
| 0:32:39 | の、なんでしたっけエネルギーとかそういうのを超えちゃうものっていう理解でいいんでしたっけ。                              |
| 0:32:46 | 中国電力のイハラです江藤。  |
| 0:32:48 | 資産評価まではしてないというのが現状です。以上です。   |
| 0:32:56 | ミナカワです。  |
| 0:32:58 | 不  |
| 0:32:59 | ベッショ、こういうのって、設計飛来物となるやなる、なるのかならないのかっていうのを評価した上で、外したり、対策取ったりとかってやるんじゃないか。   |
| 0:33:12 | なんでしたっけ。   |
| 0:33:20 | 中国電力の林です飛来物の固縛につきましては仮置資機材と現場とかにそのまま等を置かれてるようなものに対して飛来物、下の表が実施したの固縛、       |
| 0:33:34 | のエッジ必要の有無を判断いたします。これ今回のような物構台の施設の一部で                                       |
| 0:33:42 | きちんとボルト等で固定されてるようなものにつきましては施設の構造強度評価をもってヒロイとならないと判断しております。以上です。            |
| 0:33:54 | 皆川です。そうすると、施設の構造強度評価が必要になるって理解でいいですかね。                                     |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:34:05 | はい中国電力の井原です。先ほど高松の方からも答えました通りちよつと竜巻の観点で評価をする方向で今検討してますので、                        |
| 0:34:16 | 次回ご説明いたします以上です。  |
| 0:34:24 | 皆さん、わかりましたそうするとごめんなさい、当初、  |
| 0:34:28 | この定性的な説明で、   |
| 0:34:32 | 設計飛来物とはならないって説明しようとしていたけれども、   |
| 0:34:38 | ちゃんとこの締結金具が竜巻に対して、ちゃんと締結されたままですっていうのを、   |
| 0:34:44 | 構造強度評価をもって説明するっていうことを今おっしゃったっていう理解でいいんですけど。                                      |
| 0:34:51 | 中部電力の伊田です。節  |
| 0:34:54 | お願いします。中国電力の高松です。先ほど来のですね、藤タダウチさんからのご指摘も踏まえてですね、竜巻による影響評価、かつ耐震構造の影響評価は、          |
| 0:35:08 | 何らかご説明をさせていただきたいと思います。今ほどのコメントいただいたですね、締結金具の強度でもってっていうところも踏まえてですね、評価すべき部材といえますか、 |
| 0:35:21 | 評価対象の範囲をですね、ちよつと改めて確認しまして、強度評価といえますか、その結果形に当たるところを改めてご説明させていただきたいと思います。以上です。     |
| 0:35:35 | 皆川さん、了解しました。はい。私から以上です。  |
| 0:35:45 | 規制庁伊藤です。他に何かありますでしょうか。   |
| 0:35:51 | よろしいですかね。  |
| 0:35:53 | はい。  |
| 0:35:54 | では、  |
| 0:35:56 | 恒例のヒアリングは終わりでコメント、ここで区切りの一般コメントの確認をお願いをします。                                      |
| 0:36:13 | 中国で中国電力本社のです。ただいま準備しますので少々お待ちください。   |
| 0:36:42 | 中部電力の伊原です画面共有できてますでしょうか。   |
| 0:36:47 | できてますでしょうか、規制庁いただいできてます。   |
| 0:36:53 | はいすいませんコメント2件で   |
| 0:36:57 | 到達の関係で次ページ14ページで火災進行度合いの竜巻影響評価の可否を検討して記載を拡充すること。                                 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:37:08 | すみません、タダウチなんですけど、中身はいいんですけど、これ、記載の拡充なんですかね。ちゃんと評価してもらってから説明してもらわんといかんのじゃないですか。       |
| 0:37:20 | はい。これ、   |
| 0:37:22 | 評価結果を説明することで、  |
| 0:37:39 | はい。  |
| 0:37:45 | 採用です。  |
| 0:38:01 | はい。今画面共有してる通り要否を検討しまして   |
| 0:38:05 | 説明することを、   |
| 0:38:07 | で、   |
| 0:38:10 | よろしいでしょうか。   |
| 0:38:27 | 規制についてです。はい、ではそれをお願いします。   |
| 0:38:30 | ありがとうございます次 2 番目で 16 ページ、仮設耐震構造及び復興版が飛散した場合の影響検討色彩ごめんなさいって話ですけど要否の検討なの、ごめんなさい今思ったけど、 |
| 0:38:56 | 摩耗要否も含めて何、何らかの検討をして説明してくれるのかなと思ったんだけど、   |
| 0:39:02 | やりMaaSとかさっき言ってたから何かやるのかなっていうふうに思ったんだけどもいるいらぬも含めて検討するならそう書いてもらって、                     |
| 0:39:13 | 一体、中国電力が何をまずしようとしてるのはちょっと明らかにしてもらえますか。   |
| 0:39:20 | そうですねはい。中国電力の高松です要否及び評価結果、これについて検討して、ご説明するようにします。はい。よろしくをお願いします。                     |
| 0:39:37 | 皆川ですけど。  |
| 0:39:39 | 指摘の 2 番目なんですけど、  |
| 0:39:43 | 私が求めたのは、   |
| 0:39:47 | 資料の 16 ページですね、16 ページで、   |
| 0:39:50 | 利己版  |
| 0:39:53 | について、  |
| 0:39:56 | 竜巻による飛来物とならない。   |
| 0:40:00 | 考え方を、  |
| 0:40:02 | 整理して説明することです。  |
| 0:40:09 | はい。今修正してます。はい。   |
| 0:40:11 | はい。  |
| 0:40:14 | 考え方を整理して説明すること。  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |  |
|---------|--|
| 0:40:23 | はい。以上で、  |
| 0:40:24 | 確認を終わります。  |
| 0:40:26 | はい。  |
| 0:40:29 | はい、規制庁イトウですはい、ありがとうございました。   |
| 0:40:31 | ありがとうございました。はい。そうすると次のがあるんですけど、一般区切って、   |
| 0:40:41 | ちょっと 15 分からまた始めようと思いますので、はい、どうぞよろしくお願ひします。   |
| 0:40:47 | お願ひします。  |
| 0:40:56 | はい。規制庁の吉良です。それではヒアリングの方を再開いたします。それでは説明の方お願ひします。  |
| 0:41:03 | 中国電力の仲村です。それではまず資料の番号取りと確認をさせていただきます。  |
| 0:41:09 | 資料は全部で九つございます。提出日は 3 月 8 日で、一部だけ去年の 12 月にご提出したものがございます。                                |
| 0:41:20 | 資料、No.8、衛藤先ほどの続きとしまして No.8 からいきます。ナンバー 8 として、資料番号 N-S 新野他の。                            |
| 0:41:29 | 184 回 06。  |
| 0:41:32 | 資料番号 9 番として N-S2 の添 3-013-01 回 6。  |
| 0:41:39 | 資料 10 番として、N-S2 の添 3-013-02。   |
| 0:41:44 | 資料 11 番として N-S2 の添 3-013-04 回 01。  |
| 0:41:50 | 資料 12 番として、N-S2 の添 3-013-05 回 01。  |
| 0:41:57 | 資料 13 番として N-S2 の添 3-013-06 回 02。  |
| 0:42:04 | 資料 14 番として、N-S2 の添 3-013-10、改善会 01。  |
| 0:42:12 | 資料 15 番として、N-S2 の添 3-013-16 回 01。  |
| 0:42:19 | 資料 16 番として N-S2 の方の 029 階 05、以上 9 種類となりますがおそろいでしょうか。                                   |
| 0:42:29 | はい、規制庁チギラですはい。シラオそろっております。   |
| 0:42:35 | 中国電力の仲村です。はい。それでは今回、コメント回答ですので 1 件ずつご説明させていただきたいと思ひます。                                 |
| 0:42:43 | 資料 8 番、指摘事項に対する回答整理表の 1 ページをお願ひいたします。  |
| 0:42:51 | コメント No. 7 番です。コメント内容としましては、デッキプレートを衝突解析のモデル化に加えていることに関して、デッキプレートの切り欠きの有無について説明することです。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:43:02 | こちら、前回 2 月 3 日のヒアリングで一度ご回答はご説明させていただきましたが、一部記載を追加しております。  |
| 0:43:11 | 原子炉建物屋根スラブとタービン建物エネサーブについてデッキプレート<br>の切り換えがないことを確認したことを前回ご説明しましたが、目視による<br>確認が、を行ったことを明確にするために、 |
| 0:43:23 | 赤字の部分目視による確認を行いという文言を追加しております。  |
| 0:43:29 | こちら補足説明資料、資料 16 番の通しページ 21 ページをお願いします。  |
| 0:43:39 | 21 ページの一番下の部分、同様の記載がございますがこちらの方にも<br>同じように目視による確認を行いという文言を追加しております。                             |
| 0:43:48 | No.7 に対する回答のご説明は以上となります。  |
| 0:43:52 | はい。規制庁喜田ですはい。こちらの回答で結構です。次の説明お願<br>いします。  |
| 0:44:05 | 中国電力の林です。ただ 8 番の資料の、すいません、10 番のコメントと<br>なります。   |
| 0:44:11 | コメントの内容としましては、燃料移送ポンプエリアの竜巻防護鋼板の<br>材料物性値の設定の考え方について、記載の拡充を検討することとい<br>う内容となります。                |
| 0:44:20 | 回答としましては計算書を用いてご説明したいと思います。11 番の資<br>料の 19 ページをお願いします。  |
| 0:44:37 | 19 ページの表 3-7、使用材料の材料定数の注記にて使用材料の材<br>料定数が JIS に基づく引張試験または強じん法に基づき、                              |
| 0:44:48 | 設定されてることを追記いたしました。  |
| 0:44:51 | No.10 の回答としましては以上となります。   |
| 0:45:08 | はい。中機能ところの記載についてはわかりました。  |
| 0:45:14 | それで、基本的には了解ですけれども、  |
| 0:45:18 | この使用材料、   |
| 0:45:21 | MLのAIIというのを、この部分についてですけれども、   |
| 0:45:26 | ごめんなさい。   |
| 0:45:28 | スキームのところでした。  |
| 0:45:31 | ここの部材について、  |
| 0:45:34 | SS材を使っていない理由っていうのはどういう、どういった理由にな<br>りますかその辺ちょっと。  |
| 0:45:40 | 今わかる範囲で教えてください。   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:45:47 | 中国電力の林です。こちらの部材につきましては成約よりもは強い強度の高い舞台となっております、   |
| 0:45:57 | 1100 より薄い厚さで   |
| 0:46:00 | 竜巻の飛来物から防護できるということで重量の観点でこちらを採用して、対策をしてる箇所がございます。  |
| 0:46:07 | 以上です。わかりました。それで、これは、   |
| 0:46:10 | 基本的に鋼材の一つというふうに考えていいですね。合金ではなくて鋼材ですね。  |
| 0:46:19 | 中国電力の林齊木ご理解の通り構台となっております。以上です。わかりました了解しました。はい、ありがとうございます。  |
| 0:46:38 | はい。それでは次の回答をお願いします。  |
| 0:46:45 | はい。中国電力の柏木です。では資料 8 番のコメントナンバー11 番をお願いします。   |
| 0:46:52 | コメント内容といたしましては排気塔の衝突解析のモデル及び境界条件がわかるように説明することというコメントをいただきまして、                                    |
| 0:47:00 | 回答といたしましては解析モデルの境界条件及び衝突部の詳細について図を追記しましたと記載しております。資料としましては、資料 14 番の、                             |
| 0:47:12 | 20 ページをお願いします。   |
| 0:47:19 | こちら解析モデルの評価条件をお示したのようになりますが、図中のウエノ排気塔のところを点線の丸で囲っておりますがそこを拡大したものが、下の、                            |
| 0:47:31 | 赤センター汚染で記載した図になります。  |
| 0:47:34 | 赤線の市柱材は豪雪 5 としておりまして、  |
| 0:47:38 | シバシバ材に接合する、青い線の部材、各部材は、ピン接合として、  |
| 0:47:44 | 接合をしております。   |
| 0:47:47 | 次のページをお願いします。  |
| 0:47:52 | こちらは排気塔の集客部分も同じように、概要図を示しております。こちらの境界条件としましては、紙柱材と斜材、これら 3 本は、脚部によって、脚部の部分でピン接合というような条件になっております。 |
| 0:48:08 | 次のページをお願いします。  |
| 0:48:12 | こちらは、  |
| 0:48:13 | 廃棄等に抗生剤を衝突させた部分の衝突分の拡大図をお示しております。こちらは衝突直前の図になっておりますが、モデル表面の線が要素分割、                               |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:48:26 | を示しており、細かく分割していることが見てとれるかと思えます。   |
| 0:48:31 | こちらは2号の排気塔のご説明になりますが1号の排気塔も同様の図を追加しておりますがご説明のほうは割愛させていただきます。  |
| 0:48:39 | ご説明は以上になります。  |
| 0:48:42 | 規制庁のミウラです。ありがとうございますちょっと私も勘違いしてこれあれですね。   |
| 0:48:48 | 資料そこで全体排気塔全体をモデル化して、衝突解析を行ってるんですね。  |
| 0:48:56 | 中国電力の柏木です。はいご理解の通りです。ちょっと部分的な部分的な部分だけ取り出して戻るかやってるかなと思って、それでちょっと境界条件で気にしたんですが、基本的にここに記載設定されている境界条件は、 |
| 0:49:10 | 地震後と解析モデルと同じ境界条件というふうに理解したんですがそれでよろしいですか。   |
| 0:49:17 | 中国電力の柏木です。ご理解の通り地震応答解析モデルと評価条件は、合わせて設定しております。以上です。はい、わかりました。この指摘に関してはこれで結構です。                       |
| 0:49:32 | はい、規制庁チギラれず、それでは  |
| 0:49:35 | コメント回答以上でしょうかね。続いて、   |
| 0:49:41 | 説明。   |
| 0:49:43 | 適正化等、説明があれば、  |
| 0:49:45 | お願いします。   |
| 0:49:48 | 中国電力の林です。それでは主な適正化箇所を続けてご説明させていただきたいと思うんですがよろしいでしょうか。はい。それでお願いします。                                  |
| 0:49:59 | 中部電力の林です。それでは11番の資料の3ページをお願いいたします。  |
| 0:50:11 | 3ページに今回図2-2図の2-3を追加してございます。こちらの本資料でお示しています、防護対策設備が発電所構内のどこにあるのがわかるように、位置図上に衛藤部、                     |
| 0:50:24 | 甘辛図を追加いたしました。   |
| 0:50:26 | 右上に構内配置図を示しております赤枠で示してる箇所が  |
| 0:50:31 | その拡大図となってございましてはい、奥平の方では泊示してるところに防護対策設備があるといった、小構成になってございます。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:50:41 | これらの事故の適正化につきましては 12 番の資料学校の共同計算書上でも同じような適正化をさせていただきます。   |
| 0:50:48 | 続きまして 12 番の資料の 4 ページをお願いします。  |
| 0:51:01 | と 4 ページの図 2-4 から 2-14 の平面図上に学校を構成する部材の仕様をまとめた表を追記いたしました。  |
| 0:51:10 | 続きまして 17 ページをお願いします。  |
| 0:51:23 | 17 ページの一番下の建物開口部学校の箇所に例えば、今回、開口部がクボにつきまして設計飛来物の衝突により、有意な変形が生じない理由を追記いたしました。                                   |
| 0:51:34 | 並びにから読み上げさせていただきますと、  |
| 0:51:36 | 竜巻開口部学校は、他の竜巻防護対策設備がコウノ評価対象部位となる学校と同等以上の強度を有する部材をして使用していることから、学校に有意な変化諸税のため、建物戒告学校は神経評価の対象としないとその旨を追加しました。    |
| 0:51:51 | さらに表の 3-2、下の表の 3-2 につきまして他の防護対策設備の例としまして、C層循環親睦エリアの学校と建物開口部の学校の仕様を表にお示しております。                                 |
| 0:52:05 | 続きまして 16 番の資料の 17 ページをお願いします。   |
| 0:52:20 | 17 ページの中程黄色ハッチング部分に、当社と電中研の解析手法の違いについて追記させていただきます。積み上げさせていただきますと、電中研解析手法では衝突エネルギーと相当塑性ひずみの環境を求めることを目的としているため、 |
| 0:52:35 | 破断ひずみを設定した依頼が、当社の解析では破断の有無を確認すること目的を得ることを目標率しているため、またひずみを設定し、しました。  |
| 0:52:44 | よってアンリユウ落下試験、自由落下衝突試験結果との比較は、伴Zoom及び残留速度により実施いたしました。その旨追記させていただきます。説明は以上となります。                                |
| 0:52:57 | はい。規制庁吉浦です。それでは今説明がありました適正化課長に関して確認するための方、  |
| 0:53:06 | よろしいでしょうか。  |
| 0:53:08 | はい。   |
| 0:53:09 | 中国電力から説明は以上でしょうか。   |
| 0:53:16 | 中国電力の林です。当社の資料は以上となります。はい、わかりました。それではこちらからですね資料八、九から 16 に対してですね、  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:53:27 | ちょっと新たにですね確認する点が、  |
| 0:53:30 | ありますので、順番に確認していきたいと思います。それでは確認がある方お願いします。                                      |
| 0:53:54 | 規制庁の服部です。  |
| 0:53:56 | すいません先ほどの何点かちょっと確認をさせていただきます。  |
| 0:54:01 | ちょっともう1回だけ、ちょっと思い返したいので確認をさせていただきたいんですけど。                                      |
| 0:54:07 | 先ほど適正化のところで、   |
| 0:54:12 | 廃棄等のした防護対象範囲、  |
| 0:54:16 | 赤枠で囲ってもらったところがあったんですけど、  |
| 0:54:20 | あそこには、   |
| 0:54:22 | 何があるんですけど。   |
| 0:54:24 | 何だろう。  |
| 0:54:27 | ディーゼル燃料貯蔵タンク格納槽ではなくて何だろう。  |
| 0:54:34 | ディーゼル燃料貯蔵タンク室、   |
| 0:54:40 | の何かがあるんですけど。   |
| 0:54:54 | はい。中国電力の秦です。こちらにはディーゼル燃料、  |
| 0:54:59 | のですね、移送ポンプが設置されています以上です。   |
| 0:55:04 | 規制庁の服部です。すいませんもう一度さっき、適正化をした赤い枠が囲ってあるところって資料のナンバーの何ページでしたっけ。                   |
| 0:55:15 | 中国電力の林です。資料 11 ページ、11 番の 3 ページになります。   |
| 0:55:22 | あ、規制庁のハツリですわかりました。   |
| 0:55:25 | この図の 2-3 の四角の中には、  |
| 0:55:32 | もう一度お願いします。  |
| 0:55:35 | 中国電力の林です。II-3 に燃料移送ポンプエリア防護対象設備の一部を示してございまして、こちらにはえっとですね。                      |
| 0:55:44 | 同じ資料の 47 ページ。  |
| 0:55:48 | 8 ページにお示してございます燃料移送ポンプで防護対策設備がございまして。こちらの中下になるんですけどそちらに燃料移送ポンプを設置してございます。以上です。 |
| 0:56:00 | 規制庁の服部です。  |
| 0:56:03 | 燃料移送ポンプそのもの、   |
| 0:56:07 | 燃料移送ポンプそのものが、  |
| 0:56:10 | むき出しになってるんですけど。  |
| 0:56:19 | 中国電力の林です。7 ページ。  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:56:24 | さらに、を示しております防護対策設備の中にリリースポンプがございまして防護対策設備の中にございます。以上です。   |
| 0:56:33 | 防護対策設備で困ってるのはわかったんですけど、   |
| 0:56:38 | 例えば、  |
| 0:56:44 | ⑨の資料 2。   |
| 0:56:46 | なんか対防護する対象施設がいろいろあるんですけど、   |
| 0:56:53 | こん中にありますか。  |
| 0:57:05 | 中国電力の林です。衛藤、ございます。ページステージを探します。少々お待ちください。   |
| 0:57:32 | 規制庁のハットリです⑨の資料No20 ページのところに、越冬へ平面図があつてそこ丸四角が大きく、  |
| 0:57:42 | 書いてあつてD0 年度タンク室つてのがあつて、   |
| 0:57:47 | その次の 21 ページにその平面図があるので、   |
| 0:57:51 | おそらくマンホールか何か持っているのかなと思ったんですが、いかがでしょう。   |
| 0:58:12 | 中国電力の林です。20 ページにお示してございますディーゼルのタンク室でして、その下にマンホールの下にタンクがございます。                                     |
| 0:58:23 | ポンプもその排気塔の基礎の足元にございまして、その位置図上ではちょっとそれがしきれてないんですけど表でお示してる箇所がございます。                                 |
| 0:58:35 | 5 ページをお願いします。   |
| 0:58:40 | 5 ページの表 2-1。  |
| 0:58:44 | に   |
| 0:58:47 | 屋外の外部事象防護対象施設、  |
| 0:58:50 | (2)ですね、がございましてそちらの一番下のポツで非常用ディーゼル発電設備、ディーゼル燃料移送ポンプ及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル移送ポンプといったようなこちらのポンプ排気塔の足元の先ほどの、 |
| 0:59:03 | ご説明しました、対策設備の中にございます。以上です。  |
| 0:59:08 | 規制庁の服部です。   |
| 0:59:10 | そのポンプは、先ほどちょっと聞いたんですけど、   |
| 0:59:13 | 屋外に、  |
| 0:59:16 | むき出しになって、   |
| 0:59:18 | 出るんですか。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:59:38 | 中国電力のハヤシズ、防護対策設備のポンプはAとはいうむき出しの状態、むき出しの状態とか入ってはい設置でございます。以上です。規制庁のハツリですはいわかりました。 |
| 0:59:51 | 事実としては確認をしましてちょっと気になったので確認をしました。次は、9番の資料お願いします。                                  |
| 1:00:05 | 55ページお願いします。   |
| 1:00:09 | これちょっと記載だけなんですけれども、  |
| 1:00:12 | 今回この   |
| 1:00:15 | ディーゼル燃料、   |
| 1:00:18 | 貯蔵タンク室だとかあこれ違いますねえとBディーゼル燃料貯蔵タンク格納槽なんかは、外に部屋みたいなのが少し出てるということで、                   |
| 1:00:32 | それが、   |
| 1:00:39 | ということで、その対象となる部位として、スラブという言葉、  |
| 1:00:48 | が書かれてるんですけど、   |
| 1:00:50 | 基本的にこのスラブというのは、その壁とかも含めてスラブというのが、  |
| 1:00:56 | どこかに書かれていたんですが、  |
| 1:01:00 | その理解でよろしいですよねっていう念のための確認になります。別添の、   |
| 1:01:06 | 1-6の10ページですね。  |
| 1:01:21 | 資料13番の   |
| 1:01:24 | と10ページにあるんですが、   |
| 1:01:37 | この13番の10ページのところに評価対象部位括弧スラブってあって、全部、赤い   |
| 1:01:43 | ハッチングがしてあって、壁も含めてスラブというふうに呼んでる。  |
| 1:01:48 | ということで、先ほどの、   |
| 1:01:55 | 9番の資料の56ページ、55ページにはスラブという言葉だけが入っているというふうに理解をしてるんですけど、それでよろしかったですか。               |
| 1:02:09 | 中国電力の高松です。すみませんちょっと資料を改めて確認させていただきたいので、申し訳ございませんが、もう一度対比教科書を教えていただきます。           |
| 1:02:22 | よろしいでしょうか。規制庁の服部ですすみませんゆっくり行きますね。  |
| 1:02:27 | 資料9の、  |
| 1:02:29 | 55ページ。   |
| 1:02:31 | の表の3-21の6分の1。  |
| 1:02:37 | ここの選定理由の欄なんですけれども、   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |  |
|---------|--|
| 1:02:44 | 下から二つ目の箱。  |
| 1:02:48 | 資料 9 の 55 ページですね。そうです。   |
| 1:02:53 | 少々お待ちください。   |
| 1:04:15 | 規制庁の服部です。まだ探してますでしょうか。   |
| 1:04:20 | これの中国電力の高松です。今開いたところです。  |
| 1:04:49 | 中国電力タカマツです聞こえますでしょうか。規制庁の服部です。聞こえます。   |
| 1:04:55 | はい。すいません、遅くなりまして失礼しました。今開けました。   |
| 1:05:01 | ここ   |
| 1:05:03 | スラブという表現を使ってますよね。  |
| 1:05:09 | はい。  |
| 1:05:11 | このスラブの中、スラブには壁とかも含まれてるんですけども、  |
| 1:05:17 | それぞれの理解でよろしいですよっていうまず、   |
| 1:05:20 | 念のための確認をさせてください。   |
| 1:05:30 | 上盤の立ち上がったところ、アベ、はい。  |
| 1:05:34 | はい。中国電力の高松です。羽鳥さんの堀。   |
| 1:05:39 | 甲斐で結構でして、Bディーゼル格納槽の地上部ですね、こちらの、あの辺、地上部ペントハウスの長坂と壁部材、こちらが含まれているということでスラブで結構です。    |
| 1:05:51 | どうぞ。規制庁の服部です。はいわかりましたこの、この表現というのは、竜巻とか火山とか外部事象はみんな統一的なこういう表現になってるっていうことでよろしいですか。 |
| 1:06:13 | はい。中国電力の高松です。すいませんちょっとこのスラブという記載表現がですね統一的に他の事象も含めて、                              |
| 1:06:23 | そうなるかっていうところのまだ確認ができておりませんので、そこはちょっと改めて確認させていただければと思います。以上です。どうぞ。                |
| 1:06:32 | 規制庁のハットリ細わかりましたただ単にその呼び方の話だけですので、別に気にしてはいないので、また、                                |
| 1:06:41 | 前回火山の時もこちら辺の話があったので一緒かなと思って聞いてるだけなので、別に  |
| 1:06:50 | 構いません。一応そういうふうな使い方をしてるということで理解をしました。   |
| 1:06:55 | あと 1 点、15 番の資料お願いします。  |
| 1:07:02 | はい。  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:07:03 | 中国電力の高松です。少々お待ちください。開くようにしますので、   |
| 1:07:33 | 中国電力の高松です。失礼しました。羽鳥さん、よろしくお願いします。資料。はい。規制庁の服部です。31 ページお願いします。                   |
| 1:07:51 | ここに 1 号機の排気塔の評価があるんですけど、  |
| 1:07:54 | この 1 号機の排気塔の評価を見ると、2 号機の排気塔の評価よりも変形角は小さくなってるというふうに理解をしています。                     |
| 1:08:02 | これはおそらく主柱の形が、   |
| 1:08:07 | 1 号機の方が大きいので、   |
| 1:08:09 | 変形が小さくなってるというふうに理解をしていて、  |
| 1:08:13 | でも実際  |
| 1:08:15 | 耐震性能としては、2 号機の方は、   |
| 1:08:19 | 根井で粘性何%かとかをつけて中構造とかになっていて、  |
| 1:08:24 | いるので、耐震性能としては 2 号機の方が高いんだけど、  |
| 1:08:29 | 純粋にこういう変形角で評価をすると、1 号機の方が小さくなるというふうに理解してよろしいでしょうか。                              |
| 1:08:46 | 中国電力の柏木です。今服部さんまさにおっしゃられた通りで、ちょっと耐震側と辰巳側で評価も違いますが、                              |
| 1:08:54 | 基本的には、今おっしゃられた通りの内容と私ども理解しております。以上です。   |
| 1:09:00 | 規制庁の服部ですはい念のための事実確認だけさせていただきました私からは以上です。  |
| 1:09:16 | はい。規制庁の三浦です。私の方からちょっと記載だけなんですけど、  |
| 1:09:22 | いいですか聞こえてます。  |
| 1:09:29 | 中国電力中村ですはい聞こえております。お願いします。資料ナンバー 9、   |
| 1:09:36 | ー、77 ページ。   |
| 1:09:42 | 77 ページで、柳瀬ダムの許容限界式んでこれ剪断の資金入ってるんですけど、   |
| 1:09:48 | これ一番最課題に書いてあるようにせん断補強金がない領域については第 2 項を 0 とするっていうのはこれ RCN 規定で RC 基準の規定じゃないんですよね。 |
| 1:09:59 | だから、一番上で引用しているのは RC 基準ではなくて RCNO。   |
| 1:10:06 | RC の基準を引用する必要があると思うんですがいかがですか。  |
| 1:10:19 | あ、中国電力の小玉です。  |
| 1:10:21 | はい。ちょっと記載の多く、   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:10:23 | 改めて確認しまして、はい。記載のほう適正化させていただきたいと思<br>いますそうですね。せん断補強金RC基準の場合はせん断補助金入れ<br>なきゃ駄目なんですよ。 |
| 1:10:35 | それをいらなくても、2 第 2 項を 0 として扱えるっていうのはRCN基準<br>のところ独特の規定なので、                            |
| 1:10:42 | それを正確に書いてください。   |
| 1:10:50 | はい、了解いたしました。はい、次資料No.13。   |
| 1:10:55 | 13-67 ページ。   |
| 1:11:02 | ここで、これやらせるのスターどうのチェックと屋根スラブ、三浦さんやら<br>せるのチェックされてるんですけど、                            |
| 1:11:10 | まずですね風圧力による荷重WW  |
| 1:11:17 | 気圧差による荷重WP、  |
| 1:11:20 | これと、   |
| 1:11:21 | 図 3-14 に示されているだ、OMEGATとの関係。  |
| 1:11:27 | これを説明してください。   |
| 1:11:50 | 少々お待ちください。   |
| 1:12:28 | 中国電力の小玉です。あ、すいませんお待たせしております。   |
| 1:12:32 | 衛藤。  |
| 1:12:35 | ダブルダブルからWt2 へと換算するときにはですね、   |
| 1:12:40 | アイハブあたりの、  |
| 1:12:44 | 評価として、Wtを記載しておりますので、そちらの記載が、   |
| 1:12:50 | 変わっているというところになります。刀禰それを嘘それは、それ例えば<br>だからね。   |
| 1:12:58 | Wtはこれ、まず一番上から言うと、  |
| 1:13:02 | これ風圧力ダブルダブルの方はこれ無視してんでしょスタートのチェック<br>のときには、  |
| 1:13:06 | どうなんですか。   |
| 1:13:18 | できやすさによる荷重WPの方だけこれを分布荷重にして、  |
| 1:13:23 | 下から大みかじゃなくてこれWtですか、として下から入れて引張力出し<br>てる。   |
| 1:13:29 | ということじゃないんですか。   |
| 1:13:46 | 衛藤中国電力の小玉です。風圧力、   |
| 1:13:51 | の浮き上がりの方の、   |
| 1:13:53 | とかいうとですね、気圧差の、   |
| 1:13:56 | 味を両方考慮して、  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:13:59 | やっていたと思います。風圧力だとだけでもあれじゃないですか上から押さえつけちゃうんじゃない。             |
| 1:14:05 | だから安全ある圧力を無視して、  |
| 1:14:08 | 気圧差だけを下からかけてるのかなと思ってたんですが、                                 |
| 1:14:12 | ここに記載されてる内容正しいですかって私の質問なんですけど、                             |
| 1:14:32 | そっか。うん。  |
| 1:14:34 | 風圧力ダブルダブルのサクシオンで働いてるから下から上かけてるってことでいいんですか。                 |
| 1:14:48 | 中国電力兒玉です。  |
| 1:14:51 | すいませんちょっと確認いたしますので、ちょっと後程私自身がちょっと聞きたいのは、風圧力と、希ガスによる果樹。     |
| 1:15:03 | これと、下の図の、  |
| 1:15:06 | Wtとの関係。  |
| 1:15:09 | ちゃんとその部分をその辺の関係もここへ記載しておくべきだと思いますよ。                        |
| 1:15:14 | それとあと屋根スラブの方右側の方ですよね。                                      |
| 1:15:18 | これの、やはりWWとWPとFDと。  |
| 1:15:25 | あと図 3-15 に記載されている、ダブルDとWtの関係。                              |
| 1:15:35 | だから多分常時左右するのは上から下へかけて、                                     |
| 1:15:40 | 風圧力と気圧へは下から上かけてる、それを含めてWtとしているって理解したんですけど、その辺のところちょっと確認して、 |
| 1:15:50 | いただきたいってということと、そのところのこの中にですね、                              |
| 1:15:56 | 今言った説明みたいなものをきちっと記載を加えて欲しいってことなんですけど、いいですか。                |
| 1:16:04 | はい、中国電力の小玉です。  |
| 1:16:07 | はい。ちょっと荷重の考え方のところですね確認しまして、                                |
| 1:16:13 | 記載の方追記の方を検討したいと思います。                                       |
| 1:16:16 | 以上です。  |
| 1:16:18 | はい。私からは 2 度以上です。   |
| 1:16:38 | 規制庁大橋です。   |
| 1:16:41 | 16 番の一番最後の資料なんですけど、  |
| 1:16:44 | これ補足説明資料で、   |
| 1:16:49 | 甲斐関井についての話をしてるんですけど、                                       |
| 1:16:52 | ちょっと質問なんですけど、ここで例えば防護鋼板の貫通評価なんかは、                          |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:16:59 | 他のサイトでは、解析じゃなくて、   |
| 1:17:02 | 経験しきいのBRL式とかを使って評価してたりするんですけど、   |
| 1:17:09 | 今回何で甲斐関井費、   |
| 1:17:11 | 表カーを使うことになったかっていうのをちょっと教えてください。  |
| 1:17:20 | 中国電力の林です。BRL式を用いて出した、必要厚さはですね解析で求めたものよりも簡易式ということで厚く補えと安全側の厚い衛藤。              |
| 1:17:33 | 厚さが必要になります。ただ、そちらは防護対策として使用する時に機器の流量等が増加してございシモしてしまいますので、                    |
| 1:17:43 | 機器のことを考えて江藤より、江藤算経路にできるってことで背弧当社としましては解析により、必要最小肉厚を求めたという、いうな整理でございませう。以上です。 |
| 1:17:55 | 規制庁大橋です。どうもありがとうございます。   |
| 1:17:58 | それとちょっと記載上の話なんですけど、なG16 番の資料で、   |
| 1:18:04 | 例えば、11 ページに、   |
| 1:18:08 | タイトルが、   |
| 1:18:09 | 3 ポチの衝突解析の解析手法の保守性っていう具合に書いてて、   |
| 1:18:16 | ちょっと粘って、   |
| 1:18:18 | いろいろう。   |
| 1:18:19 | 私が思うには、解析手法自体は、  |
| 1:18:23 | 補修性っていうのはなくて、  |
| 1:18:25 | 入力した条件に、   |
| 1:18:28 | 基づいて、  |
| 1:18:30 | きちんと妥当な結果が出るっていうのが、  |
| 1:18:33 | 甲斐関井の命題であって、   |
| 1:18:37 | 保守性をねどう持つかっていうのは、  |
| 1:18:39 | 評価上どういう具合に考えていくかということで、  |
| 1:18:43 | 解析上の   |
| 1:18:46 | 入力条件だとか、評価基準ちいをどれだけ厳しくするかとか、そういうところに保守性を持たすんであって、                            |
| 1:18:54 | ちょっと解析手法の保守性っていうこと自体が、   |
| 1:18:58 | ちょっとなじまないなどは思うんですけど。   |
| 1:19:01 | どうでしょうかね。  |
| 1:19:09 | 中国電力の林です。はいはいご指摘の通りだと考えます。はい先行プラント等の記載になってこのようなタイトルにしてお答えしてしまいました。はい。        |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:19:21 | ご指摘ははい、最もだと思いますので。はい。  |
| 1:19:26 | 解析手法のうちのはい。入力条件等の製作そういった患者タイトルの方をちょっと記載を検討、適正化していただきたいと思います。以上です。規制庁大橋です。    |
| 1:19:36 | 後のね文章はきちんと書いてたりするんですよ。   |
| 1:19:40 | 例えば 15 ページは、   |
| 1:19:43 | 15 ページの 1 バーン、下の方のフレーズで、   |
| 1:19:47 | 物性値の視点や、   |
| 1:19:49 | 破断条件は保守性を有して、  |
| 1:19:52 | 応力ひずみ関係は、  |
| 1:19:54 | 同じような、   |
| 1:19:56 | 条件を使ってるってことなんてかいちゃんと書いてあるんだけど、最後に、手法が保守性を有してるってところがちょっとおかしいところがあって、          |
| 1:20:07 | 12 ページなんかもきちんとそういうようなことを、  |
| 1:20:11 | 施策文章の下から 4 行目ぐらいまでは、   |
| 1:20:16 | きちんと条件については保守性があると。  |
| 1:20:19 | そういうようなことを書いてあるんで、ちょっと直した方がいいんじゃないかなと思います以上です。                               |
| 1:20:27 | 中電力の林です。はい、ご指摘ありがとうございます。記載の法的注意をさせていただきます。以上です。                             |
| 1:20:35 | はい、瀬戸チギラです。他に確認する点、当資料全体として、   |
| 1:20:42 | ありますか。   |
| 1:20:43 | よろしいでしょうか。   |
| 1:20:46 | はい。  |
| 1:20:47 | ないようですので、中国電力から、   |
| 1:20:51 | 何か補足で説明していくことはありますか。   |
| 1:20:56 | 中国電力の仲村です。当社の方からは特にございません。以上です。はい、わかりました。それでは本日のヒアリングの方を終了いたします。ありがとうございました。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。